

シングルレバー混合栓

〔回転クランクつき〕

【壁付タイプ】

施工説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本製品は、正面に向かって左が給湯、右が給水となっています。
逆配管の場合は、取付けの前に「逆配管アダプター(品番0122:別売)」をお求めいただき、付属の取扱施工説明書に沿って取付けてください。

施工時について…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

製品同梱明細について…

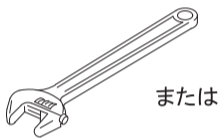
- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細を参照のうえ、部材を確認してください。

施工に必要な工具

*品名の下に品番のある工具は弊社の製品です。

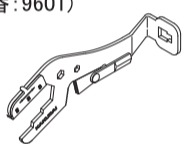
【必要な工具類】

- モンキーレンチ



または

- 水栓修理レンチ
(弊社品番:9601)



- シールテープ
(弊社品番:7970)



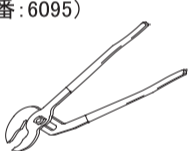
【ザルボが外れた際に使用する工具】

- 六角レンチ



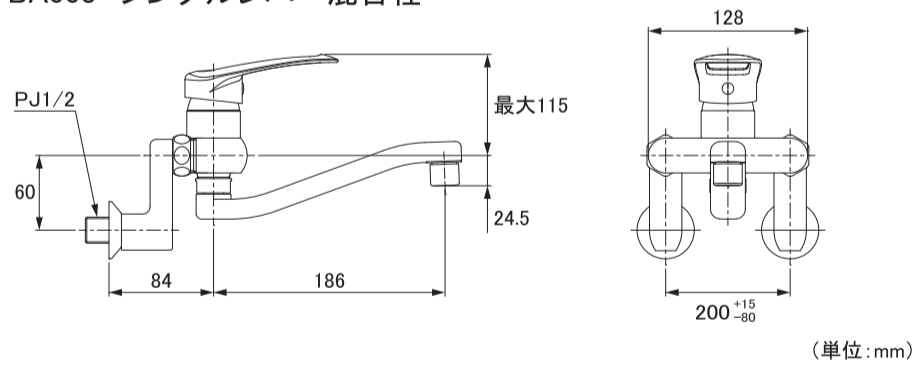
12ミリ
*対辺12ミリの場合は
弊社品番:602-000-13を
ご使用いただけます。

- ウォーターポンププライヤー
(弊社品番:6095)



寸法図

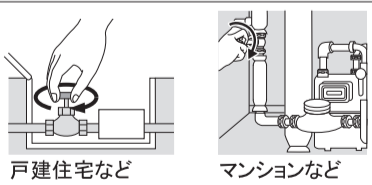
GA-BA003 シングルレバー混合栓



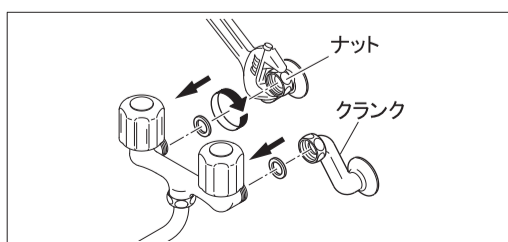
*表記寸法図は代表品番です。品番によっては図と製品の形状が一部異なります。

取付けの前に

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉めて取付け作業を行ってください。



1. 古い混合栓本体を取外します。



「レンチ」などで、クランクと混合栓本体を固定しているナットを右方向(時計まわり)にまわして、クランクから混合栓本体を取外します。

注意 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

取付けの前に(つづき)

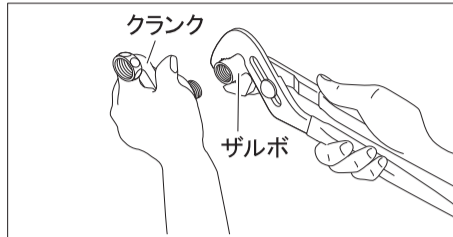
2. 壁からクランクを取外します。



安全のため、固定されているクランクにタオルをあて、両手で左方向(時計まわりの逆方向)にゆっくりまわして取外します。この時、壁内のザルボがゆるまないように注意してください。もしゆるんでしまった場合は、下記の要領で対処してください。

●ザルボが外れた場合の対処方法

《六角レンチがある場合》



①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。

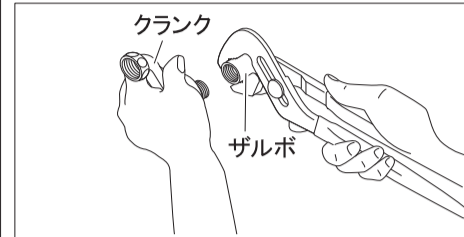


②次にザルボのネジ部のゴミを取除き、**取付方法 1.**の要領でザルボのネジ部にシールテープを巻付けます。



③ザルボを壁の中にねじ込み、「六角レンチ」で締付けます。

《六角レンチがない場合》



①ザルボを「プライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②お求めいただいた回転クランクのネジ部に座金を取付けた後、**取付方法 1.**の要領でシールテープを巻付けます。



③ザルボを「プライヤー」などで回転クランクのネジ部に取付けます。
④回転クランクにザルボを取付けた状態で、**取付方法**に進んでください。

*この作業を行った場合 **取付方法** 文中の「回転クランクのネジ部」は、「ザルボのネジ部」となりますので、注意してください。



●ザルボの取付けは、確実に行ってください。壁の中ですので、漏水が発生した場合の確認が困難になります。
●ネジで手を切る場合がありますので、十分注意してください。

3. ザルボ内のネジ部の掃除をします。



必ずネジ部の掃除をていねいに行い、配管内のゴミなどを洗い流してください。



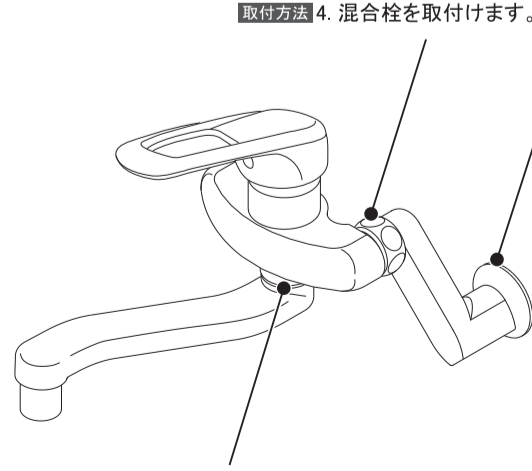
ネジ部にシールテープや接着剤が残っていると、漏水や混合栓の故障の原因になります。

施工の流れ

※元栓を開め、古い混合栓とクランクを取外します。

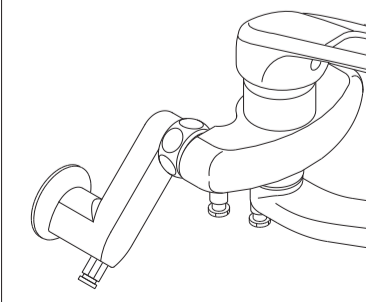
- 取付方法 1.** 回転クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。
- 取付方法 2.** 回転クランクを取付けます。
- 取付方法 3.** 回転クランクの位置を調節します。

取付方法 4. 混合栓を取付けます。



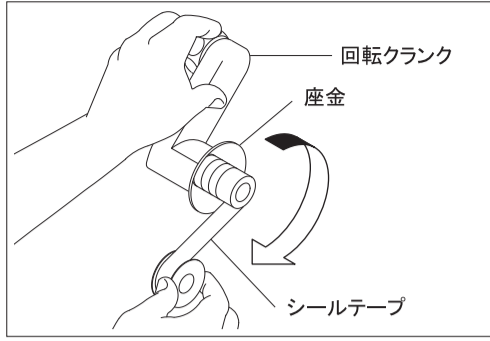
取付方法 5. 吐水口(スパウト)を取付けます。

寒冷地仕様



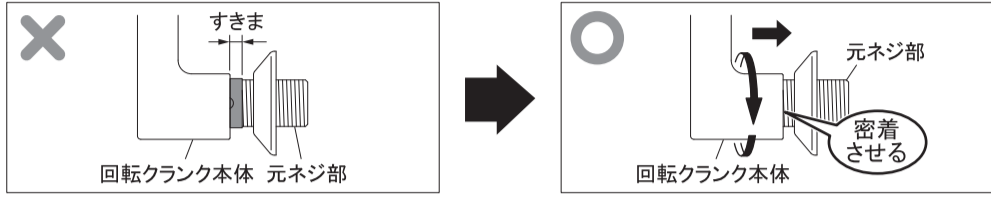
取付方法

1. 回転クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。



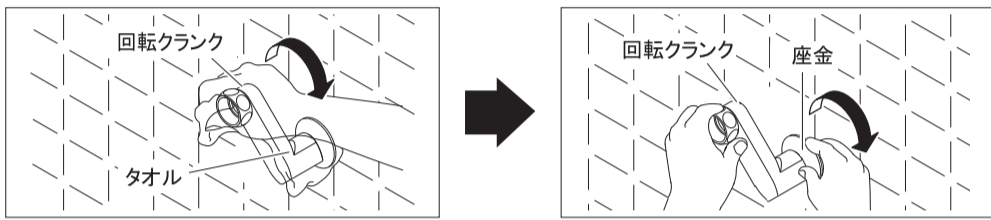
回転クランクのネジ部に座金を取付けた後、左手で回転クランクをしっかり握り、右手で回転クランクのネジ部にシールテープをあてます。そのまま軽く引っ張りながら右方向(時計まわり)に7~8回、全体に均等になるように巻付けます。巻き終わりましたら、シールテープを強く引っ張ってちぎります。

2. 回転クランクを取付けます。



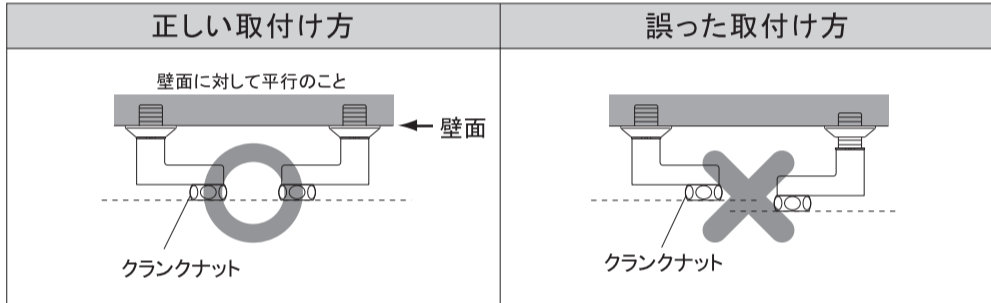
① 回転クランク本体の位置を確認します。
上図のように元ネジ部と回転クランク本体との間にすきまがある場合は、回転クランク本体を元ネジ部に押し込みながら回転させ、元ネジ部に密着させてください。

注意 ネジで手を切る場合がありますので、十分注意してください。

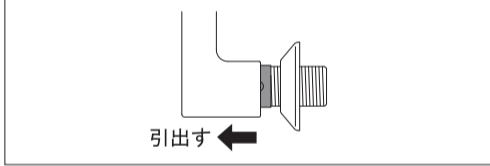


② 回転クランクにタオルをあて、右方向にまわして壁に締付けます。締め終わりましたら、座金をまわして壁に密着させます。

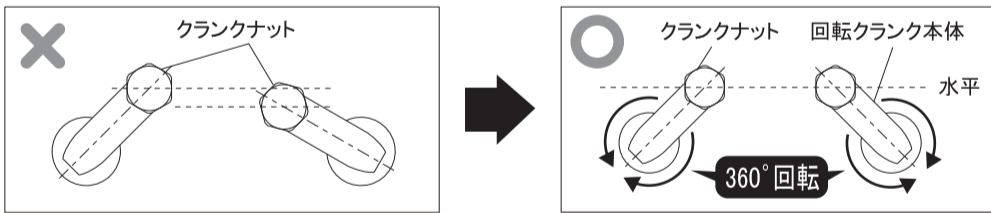
3. 回転クランクの位置を調節します。



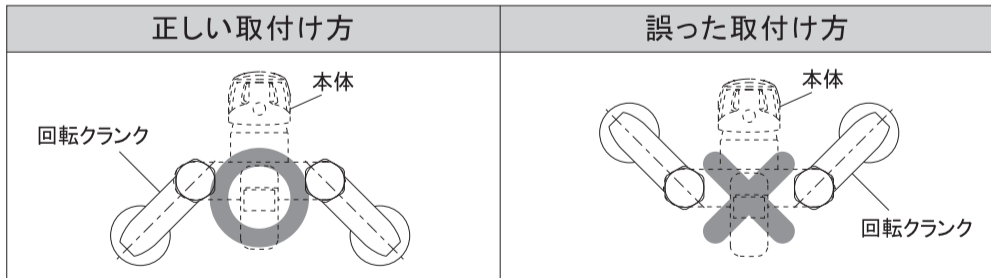
① 回転クランクを上から見た際に左右のクランクナットの端面が、図のように壁面に対して平行にできることを確認します。



② 左図のように回転クランク本体部分を手前に引出すと、回転クランク本体部分が360°回転します。回転クランクを真正面から見た際に左右の回転クランクの中心が、図のように水平になるように調節してください。

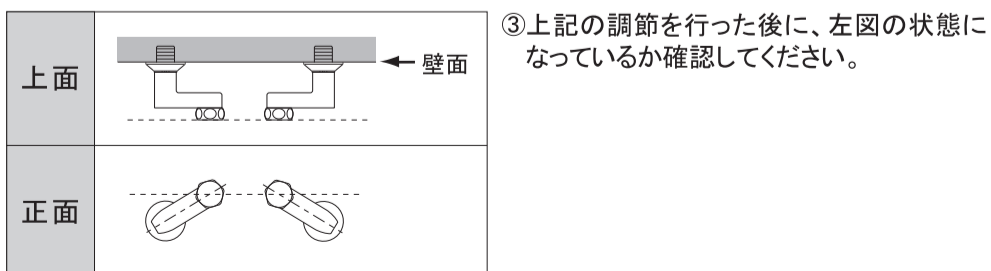


《寒冷地仕様の場合》



寒冷地用の場合は、回転クランクの水抜きが本体よりも下になるように取付けてください。水抜きができなくなります。

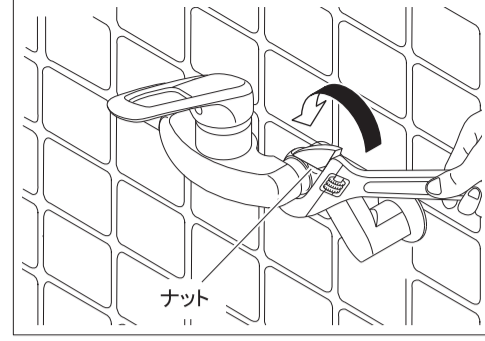
注意 作業の際は「取付方法」2.で取付けた回転クランクの元ネジ部が動かないように注意してください。



③ 上記の調節を行った後に、左図の状態になっているか確認してください。

取付方法(つづき)

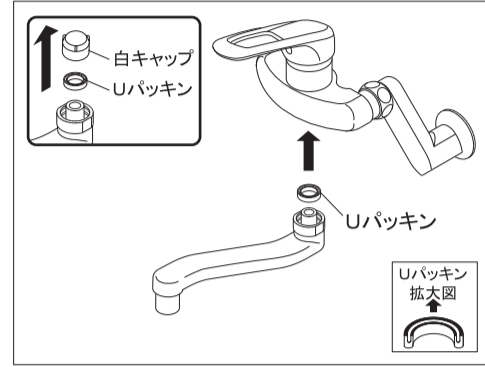
4. 混合栓を取付けます。



回転クランクのナットにクランクパッキンをはめ込み、混合栓本体を回転クランクに取付けます。次に「レンチ」などでナットを左右均等にしっかりと締付け、混合栓本体を回転クランクに固定します。
*回転クランクは手前に引出した状態のまま、混合栓本体を固定してください。

注意 混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

5. 吐水口(スパウト)を取付けます。



吐水口(スパウト)ナット部の白キャップとUパッキンを取外し、図を参考に溝の部分を上向きにしてUパッキンを本体側に挿入します。次に吐水口(スパウト)を差し込み、ナットを締付けます。

注意 Uパッキンの挿入方向をまちがえたり、傷をつけたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。注意してください。

取付後の点検

- ① 元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。水もれが発見された場合は、元栓を閉め、水もれする箇所を施工し直してください。
- ② ハンドルを開き、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙取扱説明書の「こんな時には…簡単な点検と対処」を参考に調節を行ってください。

ご購入店名(施工業者名)

株式会社 カクダイ **GAONA** 事業部

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 『お客様相談窓口』 ☎(06)6538-1124

GAONA事業部ホームページ

<http://gaona.jp>

無断転載・複写を禁ず

GC-BA002 0917 * *